座位保持装置費支給意見書 (書面判定用)

氏名							生年 月日	昭和 平成 令和	年	月	日	年齢	歳
現住	所									電 話	-	-	-
障 がい	、名						傷病						
等	級			種		級	名 (系	Ě 症年月日			年	1	日頃)
現在の状態について具	(<u>座</u>	位保持装	置が必	要と認めら	られる理目	由が明幕	在となる	るよう記入	してくだ	さい)			
いて具体的に記入してください 身体上の特記事項		併症や身	′体の変}	形等、身体	本状況に	ついて!	特記す	~べき事項	を全て	記入し	てください)	
見込まれる効果使用の目的及び													
医師意見													
上記の		3り診断で 年	する。 月	日		医療機	幾関の 電話 幾関の	番号					
						医師	名				印		

^{*} 意見書作成医師の要件は、身体障害者福祉法第15条第1項に基づく指定医、指定自立支援医療機関の医師、国立障害者リハビリテーションセンター学院で行う補装具適合判定医師研修会を終了している医師のいずれかであり、かつ現に重度心身障害者の療育に携わっている医師が望ましい。

^{*} 状況により、身体障害者相談センターでの直接判定が必要な場合があります。

^{*} ご不明な点がありましたら身体障害者相談センター(電話 0985-29-2556)までお問い合わせください。